

No.95 長野県諏訪郡富士見町（財源確保、人材育成等）

地域力創造アドバイザー	吉弘 拓生 氏（A452）
活用分野	自治体経営イノベーション、関係人口の創出拡大
活用期間（頻度）	令和7年度（月1回程度）
キーワード	#財源確保 #職員研修 #企画立案 #新規事業 #企業版ふるさと納税 #職員スキルアップ #人材育成 #事業の見直し #交付金 #関係人口の創出 #自治体間連携

【目的】 アドバイザーの幅広い知識から新規事業の企画立案、財源確保、職員の人材育成、関係人口の創出についての助言により、実施事業に反映させることで住民サービスの向上を図る。また、関連する財源を獲得し、健全な財政運営の実現と魅力あるまちづくりを推進する。

【内容】

- 新規事業の企画立案に対する助言
- 財源確保に関する助言（各種補助、交付金、企業版ふるさと納税等）
- 職員研修（財源に関する知識・意識の向上、各種補助金の紹介など）
- 関係人口の創出（企業版ふるさと納税、各種省庁、他の自治体職員など）
- その他、職員からの事業実施に係る相談に対する助言

【成果（見込み）】

- 企業版ふるさと納税の獲得（企業と調整中）
⇒企業版ふるさと納税マッチング会へ参加し、企業との関係人口創出や他の自治体職員との交流・連携を図った。
- 交付金及び補助金の獲得（第二世代交付金採択）
- 職員研修による職員の知識・意識の向上
- 他団体の取組紹介から、同様の取組を実施。（青少年健全育成事業）
⇒まちトークを実施し、若者が抱える課題や意見を聞く場を設け、課題の発掘を行った。



まちトーク



職員研修

No.160 福岡県・行橋市（シティプロモーション等）

地域力創造アドバイザー	吉弘 拓生氏（A452）
活用分野	企業版ふるさと納税、シティプロモーション
活用期間（頻度）	令和6年度～令和8年度（月1回程度）
キーワード	#企業版ふるさと納税 #シティプロモーション #地方創生 #移住定住

【目的】

地域の魅力及び価値を向上させながら地域力を高め、地域創生及び地域活性化につなげるための活動の指導及び助言等を求めることを目的とする。

- ・企業版ふるさと納税を推進する
- ・地方創生を推進する
- ・地域資源を活用したふるさと納税返礼品など商品開発
- ・地域力創造に係る人材を育成する

【内容】

各事業におけるヒアリング、事業の改善、補助金活用等のアドバイス。この取り組みを推進する職員研修の開催。

【成果（見込み）】

企業版ふるさと納税増額、補助金等を活用した事業の増加、ふるさと納税返礼品の開発



地域活性化センターでの
シティプロモーションイベント

No.164 福岡県みやこ町（人材育成、関係人口創出等）

地域力創造アドバイザー	吉弘 拓生 氏（A452）
活用分野	企業版ふるさと納税、人材研修、メディア活用、ウェルビーイングな組織づくり
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月1、2回程度）
キーワード	#企業版ふるさと納税 #人材育成 #ウェルビーイング #政策相談 #関係人口創出・拡大 #シティプロモーション #地方創生

【目的】

地域課題の解決や地域活性化の取組みに関して指導・助言を受け、研修・PR活動・企業との連携促進など多角的な取組みを通じて、複雑化・多様化する行政課題に対応できる職員の能力向上を図っている。

【内容】

- 地方創生、地域未来戦略事業における助言及び支援
- 企業版ふるさと納税に関する助言及び支援
- その他政策実務、業務相談等への助言
- 各種交付金に係る助言
- 外部講師等を活用した人材育成研修
- SNS等を活用したPR、関係人口創出に係る助言及び支援



外部講師による研修

【成果（見込み）】

- 効率的な行財政の運営について助言やウェルビーイングやコミュニケーション、モチベーション向上の研修等風通しの良い職場づくりに向けて外部講師も招くなど、ニーズベースで町を支援している。
- 企業版ふるさと納税のマッチング会に初めて参加し、町が実施する事業等を企業に対して直接PRすることができ、企業との新たな関係構築の一步となった。
- SNSをはじめとする各種媒体を活用したPRや関係人口の創出に向けて、メディア関係者の意見も取り入れながら、より効果的な町のPR手法を模索している。

No.166 福岡県築上町（地方創生人材育成事業）

地域力創造アドバイザー	吉弘 拓生氏（A452）
活用分野	人材研修、EBPMに基づく政策立案、その他 企業版ふるさと納税の推進
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月1、2回程度）
キーワード	#ウェルビーイング #人づくり #人材育成 #政策立案 #Well-Being指標 #外部人材研修 #企業版ふるさと納税

【目的】

まちづくりは人づくりからの理念のもとに、政策助言のほか複雑かつ多様化するニーズに対応するため、職員の人材育成による政策立案能力向上を図る。また、職場環境を整備し、組織全体を活性化させる。

【内容】

- 築上町政策研究ラボ（C-labo2025）の開催
- 外部講師招へいによる組織力向上研修の実施
- 企業版ふるさと納税に係る助言
- 財源確保に係る助言
- 各課個別業務相談（組織力向上研修）



【成果（見込み）】

- 若手職員中心に令和5年度以降毎年開催している築上町政策研究ラボ（年3回）では、町の基礎情報（人口・財政状況）を共有した後、**Well-Being指標を活用した政策立案のためのロジック思考についてグループワークで学んだ。**
⇒参加者数実績 R5:12名、R6:11名、R7:16名
- 「風通しのよい組織づくり」を推進し、職員のコミュニケーション能力向上と組織力強化を目的に開催した研修ではアドバイザーが『おもてなしのプロ』である現役客室乗務員を特別ゲストとして招き、情報共有や対話の手法について学んだ。
⇒メディア取材もあり、受講者の満足度も高く、組織活性化に寄与した。



(C-labo2025)

Well-Being指標アンケート
入力作業の様子



(C-labo2025)

【R6】No.37 福岡県築上町（地方創生人材育成事業）

地域力創造アドバイザー	吉弘 拓生氏（A452）
活用分野	人材研修、EBPMに基づく政策立案、その他 企業版ふるさと納税の推進
活用期間（頻度）	令和5年度～令和7年度（月1、2回程度）
キーワード	#ウェルビーイング #人材育成 #政策立案 #Well-Being指標 #企業版ふるさと納税

【目的】

まちづくりは人づくりからの理念のもとに、政策助言のほか複雑かつ多様化するニーズに対応するため、職員の人材育成による政策立案能力向上を図る。また、職場環境を整備し、組織全体を活性化させる。

【内容】

- ウェルビーイング研修
- 築上町政策研究ラボ（C-labo）、ちくじょう未来ワーク
- 築上町財政構造改革～活用しよう交付金～
- 企業版ふるさと納税に係る助言
- 空き家活用事業外部講師招聘
- 各課個別業務相談



（ウェルビーイング研修）

【成果（見込み）】

- 全職員対象のウェルビーイング研修や若手職員対象の政策立案の勉強会実施により、組織内で「Well-Being」への理解浸透や町の現状・課題について認識し、共有することができた。今後の政策立案においては、Well-Being指標を基にした政策の提案が期待される。また、対話の重要性を研修で学び、再認識したことで、風通しのよい職場づくりが進められている。
- 企業版ふるさと納税のマッチング会に初めて参加し、町の特色ある事業について多くの企業に直接PRすることができた。その後、マッチング会で交流のあった3社との個別面談につながった。



（築上町政策研究ラボ）